

東北地方工事安全施工推進大会 (SAFETY2019)にて表彰を受けました

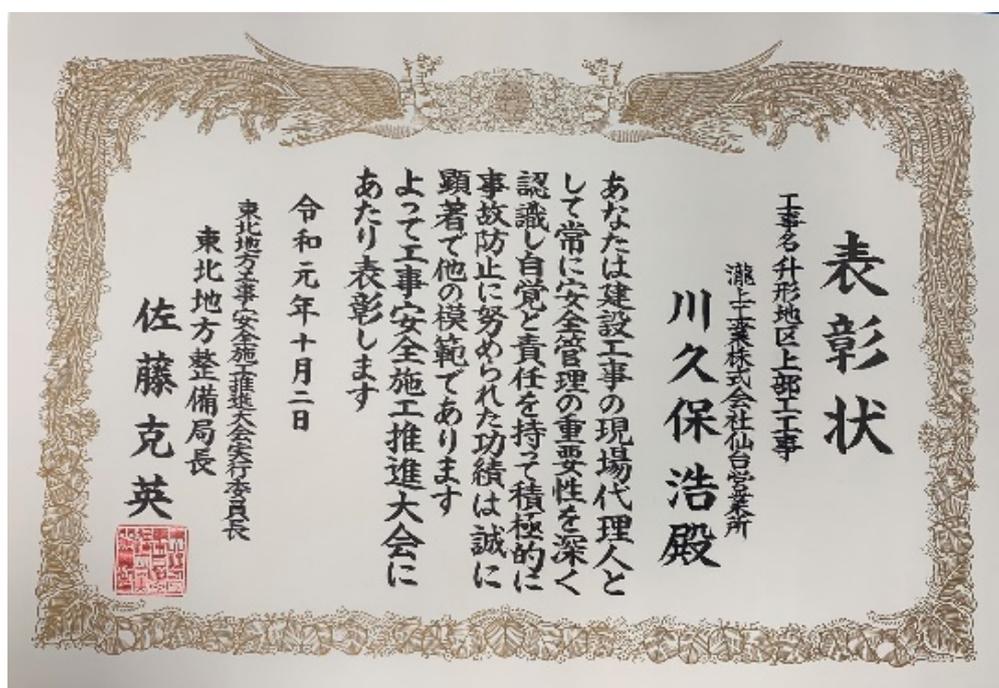
令和元年10月2日（水）日立システムズホール仙台シアターホールにて

「東北地方工事安全施工推進大会 (SAFETY2019)」が開催されました。

本大会は東北地方整備局、東北6県、仙台市、東日本高速道路、東北地域づくり協会および16業団で実行委員会を組織し、東北地方における公共工事の安全施工の啓発と事故撲滅を目的とした大会です。（出席者数 約500名）

東北地方の公共工事において、労働災害防止活動に積極的に取り組み、安全施工に貢献した現場代理人（64名）と、安全に関する優秀論文の表彰が行われ、当社が施工した東北地方整備局 山形河川国道事務所発注の「升形地区上部工工事」が現場代理人表彰を受けました。

昨年の山形県最上地区における豪雨災害における架設検討対応ならびに豪雪地帯における早急な冬季施工が大きく評価されました。



現場代理人表彰（川久保浩 現場代理人）



東北地方整備局長より山形県代表の読み上げにて表彰を受ける



升形地区上部工工事 佐藤正信 監理技術者



記念撮影



升形地区上部工工事